学校番号	３１４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校「精選古典探究」　（第一学習社）						
副教材等	トータルサポート新国語便覧　改訂版　（大修館書店） 新精選　古典文法　三訂版　（東京書籍） わかる・読める・解ける　Key&Point 古文単語３３０　四訂版　（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・一年次に「言語文化」で学んだ内容を、更に深めていきます。
・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働して学びましょう。
・古典のすぐれた文章に触れることにより，言語感覚を磨き，知識と教養を身に付け，豊かな感性や情緒をしっかりと身に付けましょう。
・古典学習の基礎は音読です。内容がつかめるようになるまで何度も音読しましょう。
・家庭学習についても主体的に取り組みましょう。語句の意味を辞書や単語集で調べて授業に臨んでください。定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。
・授業中のワークシート（ノート）については板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをワークシート（ノート）の枠外に記入していきましょう。家庭学習と同様に提出を求めることもあります。
・授業後は、内容を振り返って単語や文法事項などを復習し、定着を図りましょう。
・提出物の期限を守り、定期考査は学習計画を立てて臨んで下さい。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、日本と中国の伝統的な言語文化に対する知識を増やす。
(2)　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高める。
(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
学期	・著名な和歌にまつわる話を読み、説話として語り伝えられた背景事情について理解を深める。 ・古典の作品や文章に表れる表現の特色、主として和歌の修辞について理解を深める。 ［教材］ 『古今著聞集』小式部内侍が大江山の歌の事	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・和歌の修辞を学び、教材内で出てくる和歌の内容と絡めて理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、展開を的確に捉えている。 c：積極的に説話を読み、和歌を含んだ説話の特質について理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	歌物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・歌物語の特徴について理解を深める。 ［教材］ 『伊勢物語』渚の院（八十二段）	a：歌物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b［ 読 ］：・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：古典に描かれた地元、「交野」について、積極的に調べ、理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	・現在使われている言葉の由来となった漢文を読み、漢文が日本語に与えた影響について理解を深める。 ・故事・寓話という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 ・訓読のきまりについて理解を深める。 ［教材］ 『孫子』呉越同舟	a：古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・1年次の「言語文化」で学習した漢文の訓読のきまりを理解し、さらに漢字の持つ意味や新しい句法についても理解を深めている。 b［ 読 ］：書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈している。 c：故事成語の意味を進んで調査するとともに、その由来となった話を読んで、わかった内容を説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	・長編物語としてのストーリーをたどりながら、『源氏物語』の話の展開のしかたや心理描写の巧みさを捉える。 ［教材］ 『源氏物語』若紫	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c：描写や表現に着目し、登場人物の心理について理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	・晩年になってまとめられた自伝的日記を読み、少女時代の自	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語	ワークシート	ワークシート	ワークシート

	分を客観的に見つめた作者像に触れる。 ・日記文学という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ［教材］ 『更級日記』源氏の五十余巻	句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 b[　読　]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c:晩年に書かれた自伝的日記であることに注意しながら、構成や展開を捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題	振り返りシート
	・追い詰められていく項王の心境を読み取り、人間の生き方についての考えを深める。 ・史伝という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 ［教材］ 『史記』四面楚歌	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深めている。 b[　読　]:古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:・積極的に史伝を読み、追い詰められていく項王の心境を捉えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	・歴史物語の列伝に記載されたエピソードを読んで、歴史に残された人々の姿に触れる。 ・歴史物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ［教材］ 『大鏡』弓争い	a:　古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 b[　読　]:・必要に応じて書き手の意図を捉えて内容を解釈し、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c:話の展開や構成を整理し、進んで内容の理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	・軍記物語を読んで、登場人物の行動と、それを支える思想や歴史的背景を理解し、考えを深める。 ・軍記物語という文章の種類や和漢混交文という古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ［教材］ 『平家物語』能登殿の最期	a:古典の作品に表れている、言葉の響きやリズムなどの表現の特色について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 b[　読　]:・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:・文体の歴史的背景をふまえて『平家物語』を読み、学習の見通しをもって、和漢混淆文の特色について理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間